

# 生もみ殻で土がフカフカに

土壤改良資材

## サルパース

### リサール酵産(株)

リサール酵産(株)は、微肥化しながら微生物相を生物を活用する土壤改良資材「サルパース」や姉妹品の「カルスNCO-R」などを製造し全国に販売している。

宮城県石巻市でミニトマトを栽培する三浦公郎さんに「サルパース」を一緒に直接圃場(ほじょう)に施し、土中で堆

〈ご愛用者の声〉

た未熟堆肥をそのままき込んだこともあったが、発酵障害は起きず、有機物も1年後にはきれいに分解されていた。

施用方法は生もみ殻、硫安、米ぬかと一緒に「サルパース」を圃場に散布し、ロータリーですき込み、その後2週間ほどあけて定植を行う。生もみ殻のほかに畜ふんとおがくずの混ざった未熟堆肥をそのまま

「サルパース」を圃場に散布し、ロータリーですき込み、その後2週間ほどあけて定植を行う。生もみ殻のほかに畜ふんとおがくずの混ざった未熟堆肥をそのまま

「サルパース」を使ってみて「今まで硬かった圃場の土が、ふっくらと軟らかくなった。1月下旬の定植から7月中旬まで栽培が続くが、終盤まで樹勢が衰えることなく、収量も年々アップした」との話であった。

「サルパース」は、堆肥の材料となる生の有機物と一緒に直接圃場(ほじょう)に施し、土中で堆

野菜や花の種苗・農業資材の販売「グリーンサム」のほか、野菜の直売所「グリーンサムいちば」を運営し、地元農業の復興に大きく貢献している。なお、詳しい問い合わせ、資料請求は左記まで。



リサール酵産(株)  
〒331-0812  
埼玉県さいたま市北区  
宮原町2-110-12  
☎ 048(668)3301  
FAX 048(668)3315